

---

# バーモス!!

甲斐太郎

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

バーモス！！

### 【Nコード】

N9919B

### 【作者名】

甲斐太郎

### 【あらすじ】

十分なチャンスを与えられず、不満な高校でのサッカー生活を送っていた坂本準。しかし、6月のある日突然チャンスが…一人のサッカー選手の人生を描く、本格サッカー小説！！

## 第一部 その1

6月。初夏の日差しが斜めから照りつける午後3時。グラウンド整備をしていた準の足元にボールが転がってきた。「早くよこせ!!」先輩の怒気を含んだ声がとんでくる…。年が上なだけで傲慢に振る舞う3年を不快に思いつつも、準は

「すみません。」

と、謝ってから蹴り返した。美しい弧を描いたボールは3年生の胸にきれいに収まった。それに対してなんの反応も感謝も見せずに3年は踵を返してゲームに戻っていった。

準は心の中で舌打ちしながら、現在の惨めな有様を実感し、今までのサッカー人生を思い起こしていた…。

サッカー王国静岡県の磐田市で坂本準は生まれた。

サッカーを始めたのは、それから8年後、小学3年の時だ。

きっかけは地元クラブの熱心なサポーターである父の勧めだった。

準が入った少年団は最初、素人の寄せ集めで、サッカーと呼べるものではなかった。しかし、熱心な指導者とチームメイトのやる気のおかげで、高学年になる頃には大会で結果を残すまでになった…。

そんな中で、準はメキメキと頭角をあらわしていった。チームの中心選手となり、監督やチームメイトの信頼を得るようになると、キャプテンや10番を任せられるようになった。

無名の雑草チームが、県レベルの大会で活躍できたのは準のおかげだろう。

中学生になった準は、部活動よりもレベルの高い、クラブチームでプレーすることを選んだ。

小学生の頃とは違い、個人個人がそれなりの実力と個性を持っているため、入団当初は戸惑い、思うようなプレーが出来なかった。

しかしチームに慣れ、本来の実力を発揮出来るようになると、実力

社会であるクラブチームの中でのし上がっていく快感を覚えはじめていった。

活躍さえすればたくさんのチャンスが与えられ、活躍できなければ見捨てられる… この単純でシビアな世界を、準は楽しみ、勝ち残っていた。

中学卒業まじかになると、準には沢山のチームからのオファーがあった。その中には父のひいきチームの下部組織の名もあったが、準は地元の名門私立高校を選んだ。理由は、高校生活が保障されることと、国立の舞台を目指すことができるからだ。

練習環境はクラブチームに比べと劣るが、実力を発揮するには高校でのプレーの方が向いていると思っていた。

しかし、現実とは違った。スポーツ特待生で呼ばれたからには、当然入学早々から十分なプレー時間とチャンスが与えられるとおもっていたが、そうではなかったのだ。

1年生は実力に関係なく、部活動の大半をグラウンド整備や、道具の準備・片付けに費やされ、試合ではボール拾いをやらさる…

自分がたくさんいる特待生の中の一人だということ実感させられた。

準は、貴重で短い3年という月日を無駄に削られていくのを、歯がゆい思い出感じていた…

再びグラウンド整備を始めた準に、遠くからマネージャーの声がかかった。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9919b/>

---

バーモス!!

2010年10月28日04時40分発行